

令和7年度「小代っ子」

◆ふるさとに学び 誇りと夢をもち
心あたたかく たくましい 小代っ子の育成◆

香美町立小代小学校
R8.3.10 No.12

今年度も残りわずかとなりました！

3月に入り、6年生はあと8日で卒業式を迎えます。低学年によく声をかけてくれたとてもやさしい6年生でした。在校生のよいお手本となってくれました。先日、令和8年度の前期児童会役員選挙がありました。立会演説会では自分の思いを一生懸命伝えることができました。後期児童会役員のみなさんは、とても楽しくみんなが仲良くなれるイベントをたくさん考えてくれました。みんなの前でも堂々としていて、とても頼もしく見えました。バトンを渡された前期児童会新役員のみなさんも、力を合わせて頑張っていてほしいと思います。

さて、保護者の皆様には、今年度の学校運営に対してのアンケートにご回答いただきありがとうございました。

令和7年度 香美町立小代小学校 学校評価（保護者）

〔 評価 4：十分 3：おおむね十分 2：やや不十分 1：不十分 わからない：空欄 〕									
No.	評価の観点	評価内容	評 価（名）					平均	
			4	3	2	1		R7	R6
1	開かれた学校づくり	オープンスクールなど住民参加の教育活動の推進や学校・学級だよりやホームページなどを通し、積極的に学校の様子を伝えようとしている。	13	17	1	0	1	3.4	3.3
2	生活指導	人間的なふれあいを大切にした指導の充実を図り、豊かな集団生活が営まれる学級・学校づくりをしている。また、いじめ防止に家庭と連携して取り組んでいる。	7	19	2	2	2	3.0	2.9
3	キャリア教育	将来を見据えて自分を見つめ、夢や目標を持って、自分らしい生き方を考えさせる指導が計画的になされている。	1	22	4	0	5	2.9	2.9
4	危機管理体制の整備	自分の命を守るため、避難訓練や交通安全教室などの実施に努めるとともに、家庭や地域社会・関係機関と連携、協力体制が推進できている。	14	13	4	0	1	3.3	3.2
5	学校業務改善	勤務時間の適正化（定時退勤日等）に向けた具体的な取組が通信等で知らされている。	8	16	1	1	6	3.2	3.0
6	個に応じた学習指導	めあてや学習の流れがわかるための工夫など、個に応じたきめ細やかな学習指導をすすめている。	5	22	2	1	2	3.0	3.1
7	道徳・人権教育	人権意識を高め、道徳実践力を培うため、道徳・人権教育の推進に努めている。（「特別の教科 道徳」の時間の授業公開、人権学習の発表など）	8	20	1	1	2	3.2	3.1
8	ふるさと教育体験活動	小代ならではの地域の人材・素材などふるさとのよさを効果的に活用し体験的なふるさと教育を推進している。	12	16	2	1	1	3.3	3.2
9	町の取組推進	3つの町民運動「読書、あいさつ、体力づくり」の取組に基づき校内の取組を進めている。	11	18	2	0	1	3.3	3.2

10	小規模小学校の連携・小中一貫化教育	学校間スーパー連携チャレンジプランを通して、コミュニケーション力や協調性など子どもたちの社会性の育成を図っている。中学校と学習面や生活面で連携し合う教育を進めている。	9	16	3	1	3	3.1	3.2
----	-------------------	---	---	----	---	---	---	-----	-----

*お気づきの点がありましたらご記入ください。

○子どもに対して誠実に対応してくださっていてとてもうれしいです。

○個に応じたきめ細やかな学習指導とは具体的にどのようなことをされていますか。

○こども園や中学校が近くにあるのに交流が少ないのでもう少し交流回数を増やしてほしい。

○PTCAの活動など、今まで地域ぐるみで行ってきたことがないがしろになっている気がします。全ての行事を継続と言うつもりはありませんが、その説明が不足しているように感じます。（一部省略）
《ご意見ありがとうございました。以下のようにお応えします。》

【子どもの対応について】

・今後も、子どもたちに寄り添いながら子に応じた指導・支援を全職員で心がけていきます。お気づきのことがあれば、その都度教えていただけるとありがたいです。

【きめ細やかな指導について】

・きめ細やかな指導の一部です。

- 1 担任が個々の課題を把握し、個別に指導を行う。
- 2 担任が子どもと保護者と相談し、授業での学習内容などを調整する。
- 3 担任が子どもと保護者と相談し、宿題の内容や量を個別に調整する。
- 4 子どものつまずきに合わせて、つまずいている学年の学習に戻って復習する。
- 5 つまずいている学習が理解できるように、教材や教具を作って学習する。
- 6 保護者の希望により、通級指導によって子どもの困り感を減少させ、学習につなげる。

また、SAが子どものそばで助言やヒントを与えるなど、子どもの学習の支援をする。

お子様にとってよりよい学びとなるように、保護者の皆様と一緒に取り組んでいきたいと考えます。

【園小・小中交流について】

・園小交流については、2学期に1回と3学期に1回園小の交流を行っています。教職員についても保育参観・情報交流を行っています。現在、園小のスムーズな接続の向け、町でスタンダードカリキュラムを作成中です。今後、園小の交流を含め町で統一されたものが示される方向です。
小中交流については、児童会・生徒会による合同あいさつ運動を行っています。近年、スポーツフェスティバルでの合同競技（玉入れ）をプログラムに入れました。この他、体験入学（部活動体験）、入学説明会へ参加しています。教職員間も夏休みに合同研修会を行っています。オープンスクール等を活用し、年1回以上相互に授業公開を行い、授業参観を実施しています。小中連携会議等で、児童・生徒理解を深めたり、小中交流について協議したりしています。

【PTCA活動について】

・教職員の働き方改革については兵庫県教育委員会が推進しています。PTCA活動は小代地区にある行事で、大切にしていきたいと考えています。地域と学校で話し合い、両立できるよう進めていきたいと思ひます。昨年度より、公民館とも話をし、クリーンキャンペーンを含め4地区での事業に小中学校の教職員がそれぞれ1回は参加することを基本としています。行事を含め学校運営は、子どもたちを中心に考えていくべきだと思っています。行事については、近年、見直しをさせていただきました。今後も改善できることは改善していきたいと思ひます。

十分な回答となっていないかも知れません。今後も保護者の皆様の声にしっかりと向き合っていきたいと思ひます。説明不足なことがあればいつでもお問い合わせください。

【6年生のみなさん ありがとう！】

3月4日（水）に「6年生を送る会」がありました。4、5年生が中心となって、6年生に感謝の気持ちを伝えることができました。とても楽しいひと時でした。5年生のみなさんも素敵な会を企画してくれてありがとう。

【お知らせ】本便りをHPにもあげていますので、ぜひご覧ください。

※ 学校へのご意見・ご要望があれば、お知らせください。 ☎ 97-2004

